活動レポート

日本技術士会北海道本部

青年技術士交流委員会

文責:青年技術士交流委員会 幹事 笹森 健太

青年技術士交流委員会 ワークショップ 「10年後のみらい研究会|

青年技術士交流委員会では、「10年後のみらい研究会ワークショップ」を開催いたしました。

◆開催日時: 令和5年7月22日(土) 10:00~12:00

◆開催内容:仕事や技術士会、私生活などの分野で

中長期的な目標を設定し、日々の生活 に活かしていくワークショップ

◆開催場所:街中スペース COVO

◆対象者:青年技術士交流委員会幹事、技術者のミライ研究委員会(以下ミライ研)、建設コンサルタンツ協会等所属の若手技術者

◆参加者:長内技術士、杉本技術士、小澤技術士、 正田技術士補、塚田技術士、津田技術士、千葉技 術士、野澤修習技術者、笹森技術士 合計:9名

1. はじめに

みなさんは 10 年後の自分を想像して日々を過ごしているでしょうか?このイベントでは、仕事や技術士会、私生活などの区分で過去を振り返り、そこから現在の自分の成立ちを客観的にとらえることで、今後の目標や日々の生活に活かしていくことを目的として実施しました。

そして、経験を重ねたミライ研の先輩技術士も 招き一緒に活動をすることで若手技術士へのアド バイスをもらうことが出来ました。



写真-1 カラフルで見やすく工夫されているワークシート

2. 過去を振り返って、現在の自分を知るワーク

最初のワークでは、過去を振り返って、充実感 や成長を実感した「+:プラス」の時と、悲しい気 持ちや悔しい気持ちの「-:マイナス」の時に印象 に残っている出来事を整理します。さらに、プラ スとマイナスの感情に共通点を見つけて、自分の 特徴を分析します。

私の場合には、家族や友達の輪が広がったことでプラスに上昇し、祖父の他界や親しい先輩が離れた時期にマイナスに転じており、「人とのつながり」にとても影響を受けていました。

他の方の発表を聞いて、大切な人や家族と離れたことでマイナスに傾いたり、技術士試験に合格できたことや結婚・出産などを機にプラスに上昇したりするなどは、多くの方が共通しており、面白い発見でした。仕事・趣味やプライベート・技術士会などの3つの軸をもって、バランスをとることで安定している方が多いように感じました。



写真-2 グループワークで目標を考える様子

3. 10年後を考えて目標を立てるワーク

次に、自分のやりがいを感じることや大切にしていること等を考え、それを発表し、他者から見える自分の姿について、意見やアドバイスなどをもらいます。これらを踏まえて、仕事や技術士会、私生活などの区分で10年後の自分の目標を掲げ、逆算して今年、3年後に何を達成する必要があるのか考えます。

10年後をしっかりと考えて生きている方は、今年・3年後のビジョンも明確であり、着実にステップアップしている姿をイメージして行動しているように思いました。



写真-3 発表する筆者の様子

4. 実施後の感想

実施後のアンケートでは、過去の振り返りを 行ったことで、「成長してきていることを実感し た。」という意見や「これまで自分の人生を振り 返ったことが無かったので自分を少しわかった気 がする」などの意見がありました。

また、「昔悩んでいたことが、時間の経過とともに解消できていたことに気づいた」とワークショップの中で実感された方もいました。

10年後の目標設定は、初めて考えた方もいれば、以前から取り組んでいる方もいました。「考えているようで見えていなかった部分があった」、「目標と現実のギャップを感じた」などの意見もあり 10年後の目標に向かって、今年・3年後と分割して具体的に書き出してみることで、いつどんなことを取り組まなければいけないのか見える化できてとても良かったと思います。

日標を考えたことが無かった人も、しっかりと

目標をもって取り組んでいる人も、今一度目標を 再確認する良い機会となりました。



写真-4 進行する正田技術士補の様子

盛りだくさんの内容で既定の時間内に終わらない可能性もありましたが、正田技術士補がテキパキと進行してくれたことで、スムーズに実施できました。一方で、「人生を振り返る」と「今後の目標を立てる」というボリュームが大きい作業を一気に行うため、少し時間が足りないと感じる場面もありました。

今後は、もっと自身の過去や目標を語りあえて、 他の技術士や先輩からの意見をたくさん聞くこと ができるようなワークショップはもちろんのこ と、設定した目標への到達具合をレビューする ワークショップなど、より昇華したイベントにで きそうな気がしています。

5. おわりに

発表では、みんなの前で初めて話した事など、 驚く内容もありました。他の人に話すことで改め てお互いを知ることも多く、目標に向かって頑張 ろうというエールになったと思います。

今回の企画では、最初の運営会議から参加させていただき、楽しみながらテキパキと会議が進んでいく様子は、間近で見ると、効率的で、合理的な印象を持ちました。

イベント開催後には、みんなでビアガーデンに て、とても長い時間語り合いました。楽しく、懇 親も深まりました。